

議員が聴いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え方等を聞いたります。令和4年9月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。（本文は質問者自身の原稿によるものです。）

質問者（質問順）

古畑 秀夫	西條 富雄
永田 公由	小澤 彰一
篠原 敏宏	柴田 博
山口 恵子	樋口 千代子
中村 努	

※所管する担当課を掲載しています。

質問者のすべての質問事項はホームページで確認できます。



市民派連合
古畑 秀夫

農業を守ることは命を守ること

その他の質問事項

- ▼ 農業の人手不足への対策について
- ▼ 教員の働き方改善について

要望 被害木の処理が遅れている。近隣の松本市や朝日村と連携し、対策

（農林課）



洗馬地区のレタス畑

◆松くい虫被害拡大 **問** 松くい虫被害が増加していると、思われるが現状と対策は。

答 過去最高となつた昨年並みの発生ペースであり、今後、被害の拡大が懸念される。対策は、引き続き、早期発見、早期駆除をするとともに、緩衝帯整備事業で樹種転換施業に取り組む。

（農林課）

◆肥料価格高騰対策 **問** 政府は肥料価格高騰に直面する農家を支援するとしているが、支援の内容は。

答 化学肥料2割の低減を行った上で、上昇分の7割を支援金として交付するもので、対象分とする肥料の購入期間は今年の6月から来年の5月までとしている。

（農林課）

◆オムツは園で処分を強化されたい。 **問** 松本市などでは、園児の使用済みオムツを保育園で一括処分している。保護者や保育士の負担軽減になるし、衛生上からもよい。市長の決断を。

答 早い時期に実施できるようにしたい。

（市長）

◆不登校児童生徒が増加 **問** 市内の不登校児童生徒数と対応は。

答 小学校46人、中学校142人で、増加傾向にある。対策は不登校対応検討委員会を中心に、未然防止や個々に寄り添つた支援をしていく。

（教育総務課）